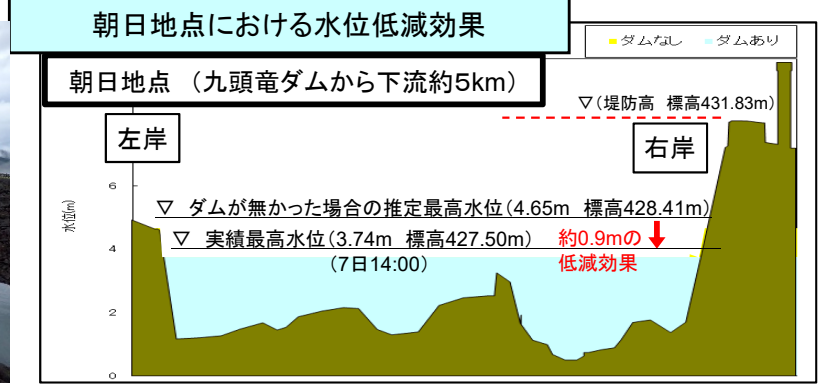
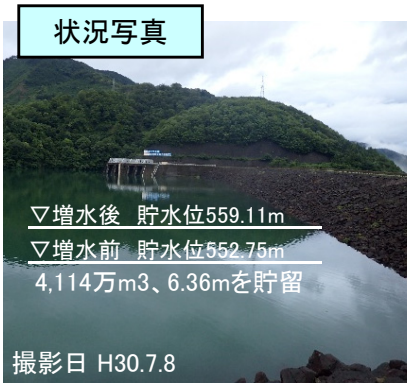
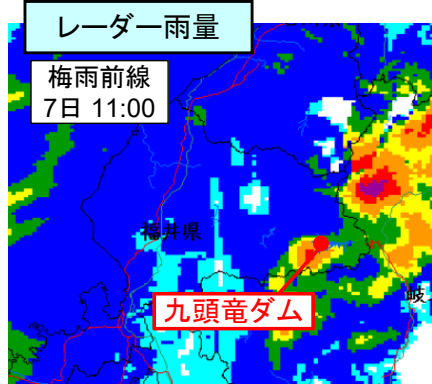
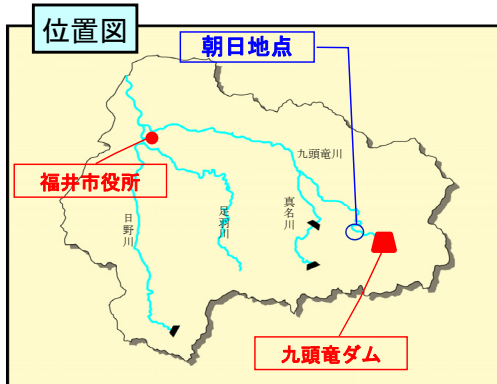
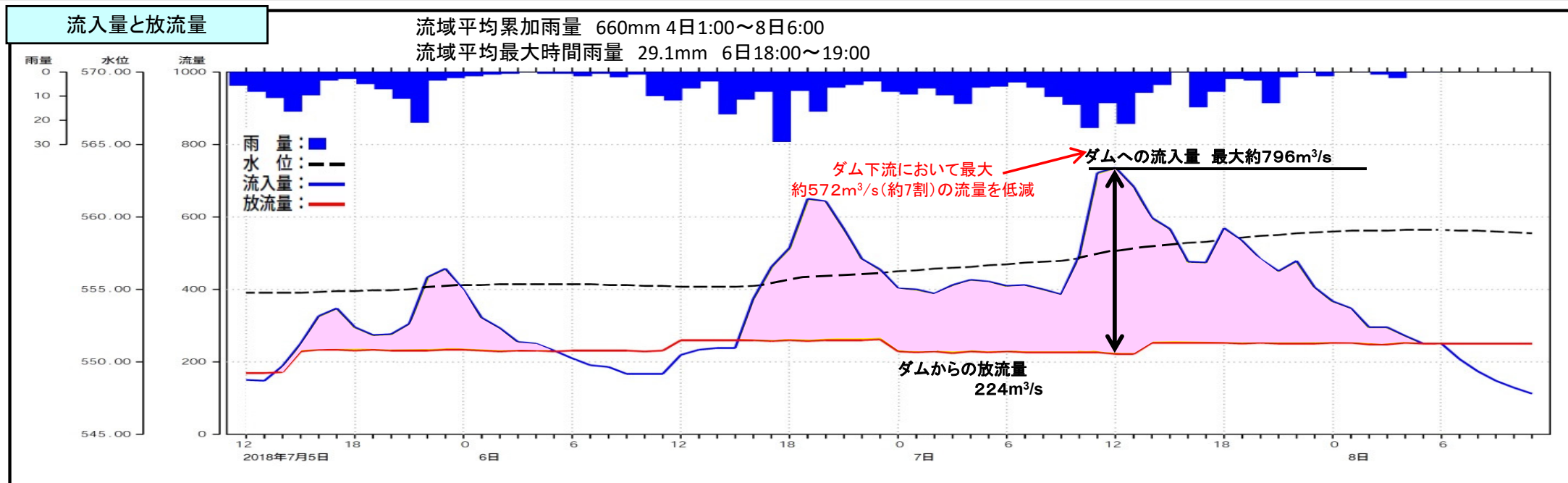


# 九頭竜ダムの洪水調節効果：7月4日からの台風7号および梅雨前線による出水

- 平成30年台風7号および発達した梅雨前線に伴う豪雨により九頭竜川上流域では、7月4日から7月8日にかけて、総雨量が660mmを超える降雨となり、九頭竜ダムへの流入量が今年度最大となる約796m<sup>3</sup>/sを記録。
- 九頭竜ダムでは約4,114万m<sup>3</sup>の洪水を貯留し、ダム下流朝日地点(大野市 朝日付近)の河川の流量を約1/3に低減し、最高水位を約0.9m低減。



※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。